



あいさつで 笑顔あふれる 大野原

第2回学校運営協議会 内容報告

R6年度の第2回学校運営協議会を令和6年10月3日（水）に開催しました。今回の協議では、前学期の教育活動の振り返りと、学校評価の中間報告を行いそれについて意見交換を行いました。タブレットの活用が家庭学習でもなされているのかといったことや、またタブレットを使う子どもたちの情報モラル教育の必要性について議論がなされました。

さらに、今回は「今後の大野原高原学園の在り方」というテーマで熟議を行い、以下のような話をしました。

- ・学校と地域のつながりをさらに深めていくための取組（挨拶をする。感謝の心を伝える。）
- ・お茶作りや米作りなど特色ある活動を通して、大野原の将来につながるような何か良いアイデアで子どもたちの気持ちをもっと育てられないか。
- ・年配者も含めた学校運営の取組が必要ではないか？地域全体で盛り上げていく学校にするべきではないか。

（近年学校に地域の人の足が向かなくなってきた）

- ・保護者、職員が変わっていく中、地域や学校の伝統や行事は守られているか。
- ・大野原のよさを異動によって入れ変わった職員にどう伝えていくか。
- ・これまで、卓球とテニス2つの部で活動してきたが、生徒数減の中、2つの部で成り立っていくのか。

難しい問題が多かったのですが、大野原小中学校への熱い思いが伝わってきてみんなで何とか盛り上げていこうという機運が高まった第2回の話し合いでした。こうした課題については今後も話し合いを深めながらよりよい解決策を見つけていきたいと考えています。

【第2回 学校運営協議会の様子】



学校評価（最終）について

学校運営協議会委員の皆様へ学校関係者評価をいただき、それを取りまとめたものを最終版として学校ホームページ等で後日発表する予定です。評価をもとに、課題については次年度に向けてしっかりと反省をし、改善策を立てていきたいと思っています。

地域との「共創」

～地域の魅力を感じ、地域と共に生きる～

地域の皆様の温かい御協力をいただき、今年も数多くの体験活動や行事に取り組むことができました。

稲刈り（9月25日）・脱穀（10月1日）

今年は 130K g のもち米を収穫できました。稲刈り・脱穀と一連の作業の中で、収穫の喜びを感じることができました。



体育大会（10月20日）

たくさんの校区民の皆様にご参加いただきました。笑顔溢れるすばらしい校区民体育大会となりました。



大野原ふるさと文化祭（11月17日）

とても温かい雰囲気の中、文化祭が行われました。子どもたちの発表も大変すばらしいものでした。



もちつき会（12月1日）

地元講師に教わるスイーツ作り（11月26日）



収穫した米を使って餅つきを開催。大人も子供も力を合わせて、おいしいお餅がつけました。

1・2年生が育てたサツマイモを使って、スイーツ作りに挑戦しました。